



新富士ロータリークラブ会報

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

— ロータリー：変化をもたらす —

R I 会長 アイノ&ライズリー
第2620地区ガバナー 松村 友吉
新富士 R. C. 会長 森 美城
幹事 川口 平吾

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30~13:30



第1274回例会 (2017. 7. 18)

司会 梅谷 明子会場監督

ソング 「我らの生業」

四つのテスト唱和・本年度新富士 R C テーマ唱和

R I テーマ唱和

会長挨拶

『私の健康法』

今日は私の健康法について一言です。私はお酒をたくさん飲みます。いわゆる暴飲暴食タイプです。しかし、今のところ支障は出ていません。肥満度を表すBMIは標準です。薬は一切飲んでおりません。今日の血圧は上が125と下が76、肝臓機能もOKです。体脂肪20%前後、内臓脂肪は6~9でアスリート並みと言われました。お腹も出ていません。「森君は何か健康にいいものやっているのですか？」と聞かれることがよくあります。その時は必ず「晩酌は欠かしたことがありません」とジョークを言います。しかし、今年65才になり年金を貰うようになったので、過信をしていると、いきなりガタがくるかもしれないと思うようになりました。そこで、今まで支障がなかった原因を考えてみました。まず、39才の時に煙草を止め、血圧が150を超えた時から朝食時にバターやマーガリンを止め、パン1枚とバルサミコ酢とオリーブオイルにしました。また、高校時代にやっていた弓道で弓を引く時に行う息合（いきあい）という呼吸方法を朝起きた時や運転している時に行っています。息合、これはいわゆる腹式呼吸ですが、腹式呼吸はインナーマッスルを



鍛えるにはとてもいい方法だそうです。息合によって内臓を鍛え、いい影響を与えているのかもしれませんが。これからは暴飲暴食も控える努力をしようと思うこの頃ですが、つつい毎日

飲酒をしてしまいます。皆さんもインナーマッスルを鍛えるとより健康になるかもしれません。ただし、個人個人の体質もありますので保証の限りではありません。今日もよろしくお願いいたします。



ゲスト

新会員候補

岡三証券株式会社 沼津支店長 杉本 仁様



岡三証券沼津支店
杉本 仁支店長



ゲストの紹介
川口 平吾幹事

幹事報告

- ①富士宮西 R C より 受信回覧
・2017-2018年度年次計画 ・2016-2017年度報告書
- ②富士山吉原 R C より、2017-2018年度会員名簿 各配布
- ③一般社団法人富士青年会議所より、創立60周年記念式典・記念祝賀会の案内 受信回覧
- ④週報受信回覧 富士宮西 R C

出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1274回	27	23	4		暫定85.18%
第1272回	30	19	11		確定63.33%

《本日の欠席者》

林 和子君 堀井 健治君 仲澤 千尋君
久保田元久君

プログラム予定

8月8日(水) 納涼会
(富士グリーンホテル)

私のスマイル

- 小山 哲君 新しいメンバーが増えて楽しみです。
 佐藤 常明君 梅雨が明けたのか明けないのか解らないですが暑いですね。
 木村 憲司君 高校野球の県大会を楽しく見えています。しかし母校はまけてしまいました。
 川村 武君 暑いですね。熱中症の方が増えています。皆様、水分とる等気をつけて下さい。
 望月 研一君 皆様の健康を祝して。
 長原 幹君 昨日は、長野市まで500kmのドライブを楽しんで来ました。
 本多 脩身君 暑いですね。早く秋が待ち遠しいです。
 和田 三郎君 先週は、無断欠席してすみませんでした。
 高橋 孝行君 50ナン年ぶりに、ハチに刺されました。痛かったです。
 赤渕 浩雄君 所有車百数十台目にして、初めて「身体障害者用」の車を登録しました。いつまでも「運転手」でいたい。
 雨森 和彦君 本日卓話を仰せつかりました。よろしくおねがいします。

- 小串 民義君 本日は、渡邊勝英ご夫妻、杉本仁さんの入会を歓迎します。
 川口 平吾君 新会員の渡邊さんの奥さん出席していただきありがとうございます。新会員予定者の杉本さま、よろしくお願いします。
 森 美城君 今日も暑いですね！



新会員の渡邊勝英君と奥様



森会長より渡邊会員にバッジの贈呈



赤渕浩雄直前会長
に森会長より
感謝状を贈呈

卓話



会員卓話

雨森 和彦会員



雨森和彦会員

バイクについて少し話します。とは言え、メカニクな話では興味のない諸兄には意味の通じない話になりますので、今日はわかりやすい話にします。

そもそも私がバイクに興味を抱いたのは小学4年、兄が6年生の新潟燕市のことです。今でも現存することと思いますが、割烹次新屋前で仮営業の読売新聞時代のこと、父は当時、北海道での事業の失敗で新聞業界に転じていたころ、夏のナイター結果が新聞に載らないため（締め切りを早め輸送していた）、隣町三条通信局にナイター結果号外を深夜取りに目黒のバイクにまたがり店を出るわけですが、店の戸を開けエンジンをかけると向かいの次新屋の二階宴会場から窓を開け十人を超える芸者さんから一斉に行ってらっしゃいの声援を受け、照れくさそうに出ていく父の姿が印象に残っていました。当然、兄を後ろに乗せ、私は前のタンクにまたがり新潟市の弥彦山ロープウェイや佐渡が見える海岸で海水浴などにも連れて行かれた記憶があります。少し余談ですが、十年前ナイフの趣味で通っていた岐阜県関市であるナイフメーカーの方にメイキング材料で協力できる方を紹介いただきました。その方の会社玄関に木箱で重ねてあるペーパードライヤーを見かけ、新潟の酒が好きなんですねと尋ねると、燕出身で洋食器で失敗し夜逃げ同然で岐阜で再起を図り成功している方でした。なんと次新屋さんの親戚とか。父も世話になり、ご親戚の方に私も世話になることになったわけで不思議な縁を感じました。話は戻りますが、幼児体験が後々の人間形成に多大な影響を与えるというのは正に事実であり、私もバイクにまたがり私の長男も同様に子供のころバイクに乗せて育てた影響かバイク乗りであります。

時は流れ60年代、正に青春時代の始まりのころ、皆さんにとっても青春そのものの頃、兄に連れられてみた映画に「アラビアのロレンス」という映画は見られた方もあろうかと思いますが、ピーター・オトゥール演じるトマス・エドワード・ロレンスのバイク事故から始まる映画ですが、乗っていたバイクがブラフシューペリアという高級バイクでして、バイクのロールスロイスと称されたバイクでした。

また、いまだにバイクシーンの最高傑作ナンバーワン映画といえば、「大脱走」英米連合軍のドイツ占領下で脱走を図るステューブ・マックイン主演の映画ですが、なぜかドイツ軍から奪って逃げるバイクがBMWではなくイギリス製のトライアンフでした。トライアンフと言えば、バイク市場もっとも古いメーカーの一つで日本の目黒、翅のマークをかたどった名車もトライアンフの技術提携車で、のちの川崎重工に吸収され川崎W650などが現在も人気車で走っています。もう一つ、当時忘れられないエピソードにエルネスト・ラファエル・ゲバラ・デ・ラ・セルナの存在は青春に強烈な印象を残したのを覚えています。そのころからアメリカに対する認識が変わったかもしれません。事実、ベトナム戦争反対を叫ぶ高校生の一入でした。彼もまたバイク乗りの一人であり、アルゼンチンの医大生の頃、先輩のアルベルト・グラナドスと怪力号と称したイギリス製の中古ノートン500に乗って、アルゼンチンから南米12,000kmの旅で様々な不条理を目にし、革命家の資質が芽生えたと言われています。当時、ビートルズのジョンレノン、世界で一番カッコいい男と称している。誰が言ったのかは忘れてしまった格言に「ほんの一握りの不良が世の中を変えてきた」、正にビートルズもそのひとりに間違いない、と確信する。



内山 大 大会員